



黒川大好き 仲よくがんばる

「返事・挨拶・感謝の言葉」笑顔いっぱい黒川小

伊万里市立黒川小学校 学校便り 令和8年7月17日発行 第6号



【黒川小 HP】

文責：井手

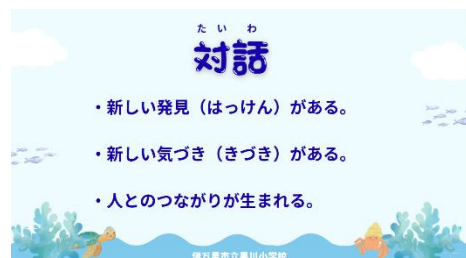
対話でつながる夏休みを！



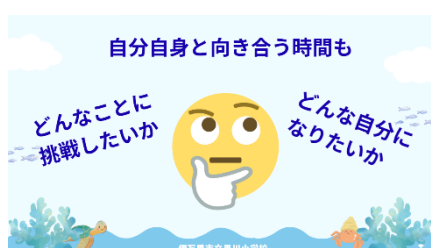
今日、1 学期の終業式を迎えることができました。体調不良などで、全員出席とはいかなかったのですが、黒川小学校の子どもたちは、どの子も、この4 か月間自分なりにいろいろなことにチャレンジして、一生懸命頑張ってくれました。入学式から始まり、1 年生を迎える会、運動会、サンドアートフェスティバルなどの学校行事の中で活躍した子もいれば、習い事や社会体育で活躍した子もいるでし

よう。友達と仲良く過ごしたり、勉強を頑張ったりした子もいます。みんなが、それぞれに成長できた1 学期でした。

さて、今日の終業式では、いつものごとく、「つながり」と「対話」の大切さについて話をしました。7 月 15 日に黒川祇園祭を見に行ったので、その紹介も行いました。その時に、地域の方や保護者の方といういろいろなお話ができて、新しい発見や学びが多くありました。そして、さらにつながることができたんじゃないかなと思います。「昔はもっと人がたくさんいて盛り上がっていたこと」「人が減ってきて運営が難しくなっていること」「昔塩屋橋から小黒川橋までは、繁華街で、旅館や床屋お風呂屋さん、病院、百貨店などのお店が並んでいたこと」あと、「おみこしをくぐると1 年間家内安全、健康に暮らせること」もちろんくぐりました！会長さんと父親委員長さんも見回りに来てくださいました。ありがとうございました。子どもたちも「あ！校長先生！」と声をかけてくれて嬉しかったです。



そういうことを例に出しながら、子どもたちに夏休みは「対話を通してたくさんの人とつながってください」と話をしました。おじいちゃんやおばあちゃんに昔の話を聞いたり、家族の人の子どもの頃の思い出を聞いたりしてほしいと思います。



また、地域の行事にも参加してお手伝いをしながらいろいろな人と話してほしいです。きっと学校では学べないことをたくさん発見できると思います。2 学期に子どもたちから話を聞くのを楽しみにしています。そしてもう一つ、自分ともつながってほしいです。「自分自身と向き合う時間を大切にする」ような話をしました。「どんなことに挑戦したいか」「どんな自分になりたいか」をじっくり考え、たっぷり時間のあるこの夏休みに何か一つでも行動に移すことができるといいなと思います。

最後になりますが、保護者の皆様や地域の皆様には1 学期の間、本校の教育活動に対して、いつもご理解とご協力をいただきありがとうございました。2 学期からもどうぞよろしくお願いいたします。

7月6日（月）イノシシ事件勃発！？

「自然とつながる？」

朝出勤した職員が目にしたものは？そう！イノシシです。ただ、けがをして動けない様子。「死んでるのかな？と思いましたよ」（教頭先生談）でも、そのうち危険を察知したのか逃げようとして動き出したそうです。「生きてる～」ということで、警察に電話をしたり、子どもたちの登校の道順を（児童クラブ前の駐車場～運動場～中庭～校舎）変えたりと朝からバタバタと対応することになりました。長く本校に勤めている先生も、「初めて事」だったそうです。派出所と伊万里警察署から3名来られて、猟友会の方々が来られるまで、見守ってくださいました。おかげで、子どもたちは安全に校舎に入ることができました。しばらくすると、猟友会の方が来られて、無事に引き取られていきました。校門に「イノシシが出るので、閉めてください」みたいなことが書いてありますが、本当に出るとは！これが、けがをしていなくて元気いっぱいのイノシシだったらと思うとぞっとしました。近くにいるのは間違いないので、今後も十分に注意していきたいと思います。ご心配をおかけしました。



7月2日（木）認知症サポーター養成講座4年

「みんなとつながる」



今年も4年生は総合的な学習の時間に「福祉」を学習しています。昨年同様、「認知症」についてのお話を分かりやすくしていただきました。子どもたちは「認知症が脳の病気だと初めて知った」とか「声のかけ方がわかった」などの感想を書いていました。声のかけ方は、**後ろから声をかけると驚かれるので、前から、きちんと視線を合わせて声をかけるのが正しい**そうです。子どもたちのこれからの生活に大変役に立つお話だったのではないかと思います。認知症の方だけではなく、いろいろな人へ優しく声掛けができるように心がけてくれることでしょう。



7月7日（火）性教育（助産師さんのお話）5年

「いのちとつながる」



今年もみぞ助産院の溝口先生に来ていただき、性教育について話をいただきました。おなかの中赤ちゃんがどのように大きくなっているかがわかるお人形を持ってきていただき、とても分かりやすく話をいただきました。胎盤とへその緒がつながっていてその中で、生



理や精通など、体の変化や心の変化についても触れていただきました。これから自分の体や心の中で起こる変化について知っておくだけでも、いざというときに、少し楽になるのではないかなと思いました。子どもたちは赤ちゃんの育つまでや、男と女の体の変化についてよくわかったと感想を述べていました。



7月8日（水）民生委員さんのお仕事は？4年 「地域とつながる」

「民生委員さんのお仕事って何でしょう？」いろいろなことをしていってらっしゃるのに、なかなか子どもたちには伝わりにくい、民生委員さんのお仕事。昨年度から子どもたちにわかりやすいように、劇仕立てで紹介してくださっています。一人暮らしの高齢者のお宅を訪問したり、買い物の支援をしたりと黒川町のみなさんのために、丁寧に仕事をしてくださっているのが、よくわかりました。高齢者だけではなく、子育てや学校生活のこと、生活費のことなど誰にでも、手を差し伸べてくださいます。話を聞きながら、黒川町は本当に人も優しくて温かいところだなと思いました。子どもたちも、民生委員さんの仕事のことがよく分かったと言っていました。



7月16日（木）感謝の会2年 「地域とつながる」

♪キュッキュッキュウリキュッキュッキュッ～今年も2年生の育てたキュウリがたくさん収穫されました。7月の4日間は全校に向けての販売もあり、2年生の子どもたちは、きゅうりを袋詰めしたり、チラシを作ったり、放送で呼びかけたりしてとても頑張りました。



昨日、きゅうりのお世話をしてくださった坂本さんを2年生が招待して、「感謝の会」を開きました。歌あり、プレゼントあり、学習発表あり、坂本さんに感謝の気持ちを精一杯伝えることができたと思います。坂本さんも終始笑顔で、「ぜひ、おうちでもきゅうりを作ってみてください。これがいい経験になれば…」とおっしゃっていました。感謝の会の最後は、みんなが坂本さんの肩もみや肩たたきなどで、労をねぎらって終了しました。2年生も坂本さんが喜んでくださる姿を見て満足そうでした。

7月のブックランチ3・4・6年 「先生・友達とつながる」

今月のブックランチは3・4・6年生です。みんないろいろな本をもってきてくれます。

中でも「ざんねんな生き物」シリーズは人気なようで、何度も同じ本が登場してきます。ほかにもちらほら人気の本があるようです。どの学年の子どもたちもとても楽しそうに本を紹介してくれるのがとても楽しいです。中には戦争のお話もありました。この夏休み、本やテレビなどで、1回は戦争について考える機会があるといいですね。

